

NPO いのち通信

2011年4月号

4月、今年の桜を、いつもの年とは違う気持ちで多くの方がご覧になっているかもしれません。3月11日に、1000年に一度といわれる地震、「東北関東大地震」が occurred。日本の多くの地域が大きな被害を受け、たくさんの生命が失われました。いまま被災地ですごされている方々のことを考えるとき、この日本で起きたことがどれほどのことなのか、あまりにも大きく、とうていばかりしれません。けれども、地震が起こる前とは、大きくすべてが変わってしまったことをおのずと感ずます。私たちのステーションでも、地震のあたりから、おなくなりになる方、緊急入院する方が立て続けにありました。地震の大きな揺れと一緒に経験し「関東大震災より大きいね」と言っておられたご利用者の方は、その3日後におなくなりになりました。尋常ではない流れの中、生きていることは、いつ、何が起こるかわからず、だからこそ一人の命が生きて存在している、ということがたいへん尊く、大事だと改めて感ずます。

1998年の阪神大震災後より、現地のボランティア活動に並行し、災害復興支援のために生命の危機管理として、感受性を養う斎藤忠光氏（現在アーティスト名いだしん NPOいのち理事長）のチャリティーコンサートを全国で行いました。その後、実践で学んだことを医療、福祉のサポートに生かし、「いのち」全般にかかわること、真に人が豊かに生きるための活動を目的として、「特定非営利活動法人いのち」が設立されました。

NPOいのち訪問看護ステーションでは、NPOいのちのはじまりの原点とこれからはたらきを考え、あらためて大事なひとりひとりの生命の助けになれるよう、取り組んでまいります。

これからも地震については、引きつづき油断はできません。

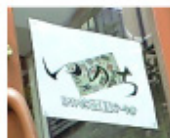
もう一度、緊急時の備え、必要なものを見直して、そなえていきましょう。

また、介護やターミナルケアの面でわからないことや困った

ことがありましたら、どんなことでもご相談ください。

季節の変わり目であり、寒暖の差が大きな時期ですが、

皆様、お体大切に、おすごしください。



NPO いのち 訪問看護ステーション

〒151-0066 渋谷区西原 1-43-2

TEL : 03-3466-3690

FAX : 03-5790-9050

HP : www.npoinochi.org/

e-mail : info@npoinochi.org

■アクセス

京王新線 初台駅・幡ヶ谷駅より徒歩約10分

甲州街道（20号）の本町1丁目の信号を南へ

代々木郵便局過ぎて一丁目の信号を左に入る